

障がい者環境教室

平成 30 年 2 月 21 日(水)大阪府内の小学校の支援学級で地球温暖化をテーマに環境教室を行いました。

参加者は生徒 8 名と先生 4 名でした。3 限目から 4 限目にかけて行い、4 限目には 2 年生 11 名も参加しました。

パワーポイントを使った講義の合間にさまざまなデモンストレーションを行いました。



先生たちは、生徒さんたちの演技に「良く分かりました」と言ってくださりました。

1つ目はペープサートで地球温暖化のメカニズムを生徒の皆さんに演じていただき先生に観てもらいました。



2つ目は 2℃までピンポンの実験を行いました。
地球が CO2 に見立てたピンポン玉に覆われていくのを見て驚いていました。

3つ目は大阪市環境経営推進協議会様からご提供いただいた「冷蔵庫開放お知らせグッズ」を作成しました。



4つ目はペットボトルを使ってCO₂が水に溶ける実験を行いました。2年生の皆さんも参加してくれました。



5つ目は手回し発電機を10秒間回してプラレールを走らせる実験を行いました。

発電機を回して「疲れた」といいながらも電車が走るのを応援していました。

最後にエコネコ座の細木さんが人形劇「冷蔵庫のドアはすぐ閉めよう」を演じてくださいました。

